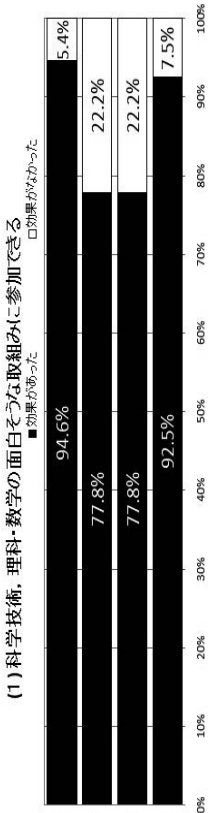
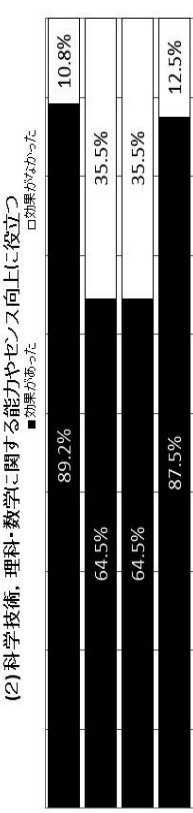


【グラフ 34】



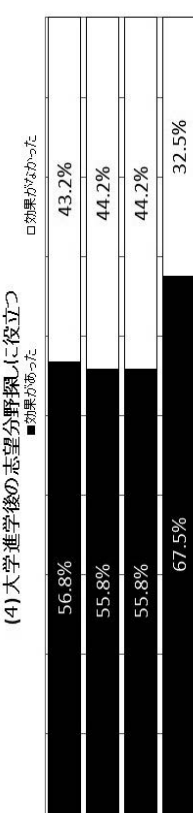
【グラフ 35】



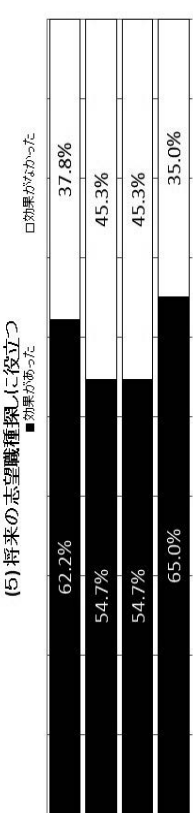
【グラフ 36】



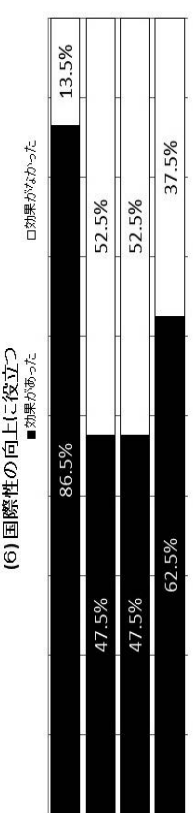
【グラフ 37】



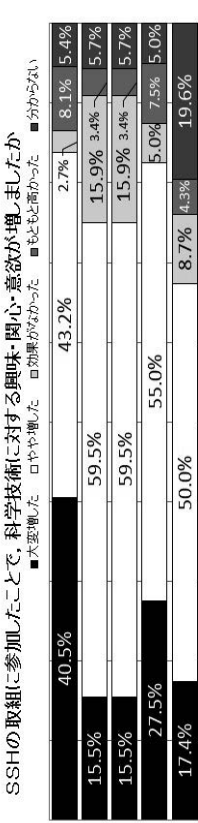
【グラフ 38】



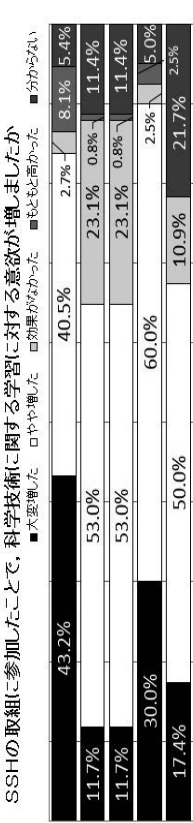
【グラフ 39】



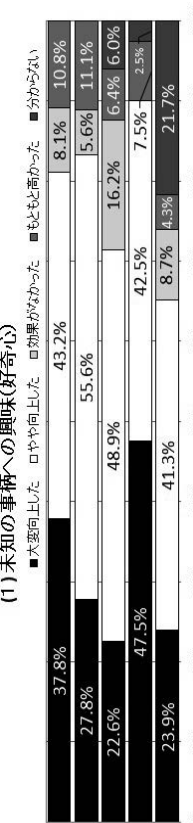
【グラフ 40】



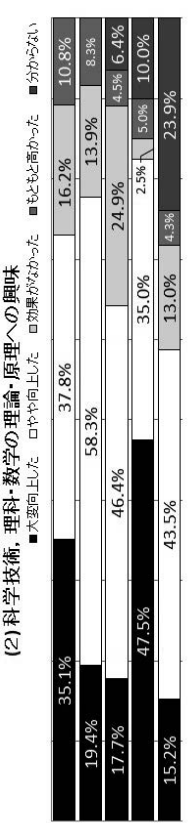
【グラフ 41】



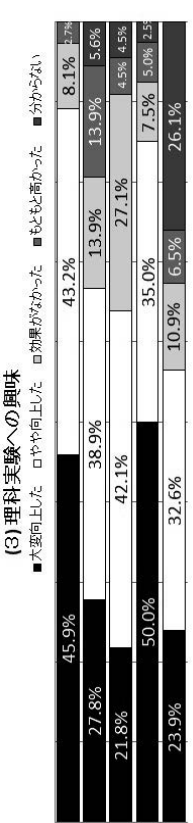
【グラフ 42】



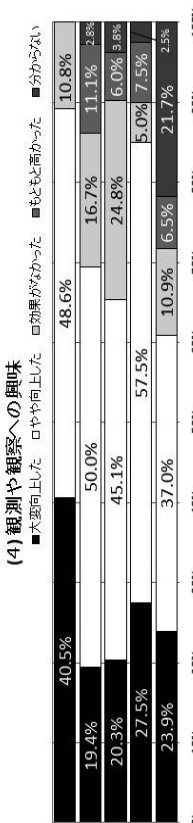
【グラフ 43】



【グラフ 44】

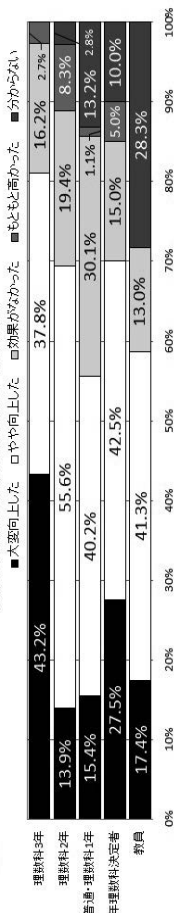


【グラフ 45】



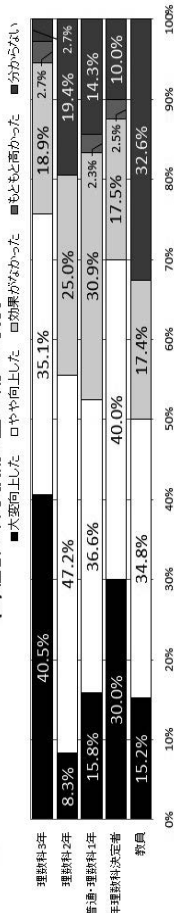
【グラフ 46】

(5) 学んだ事を応用することへの興味



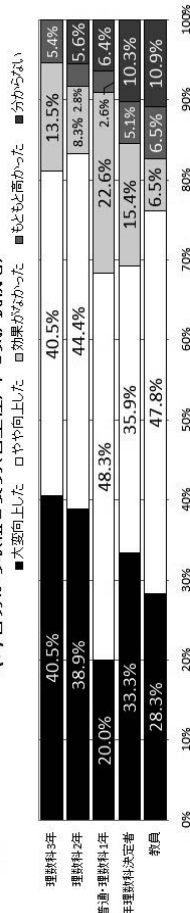
【グラフ 47】

(6) 社会で科学技術を正しく用いる姿勢



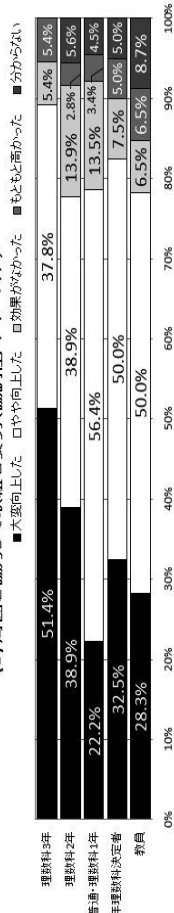
【グラフ 48】

(7) 自分から取組む姿勢(自主性, やる気, 挑戦心)



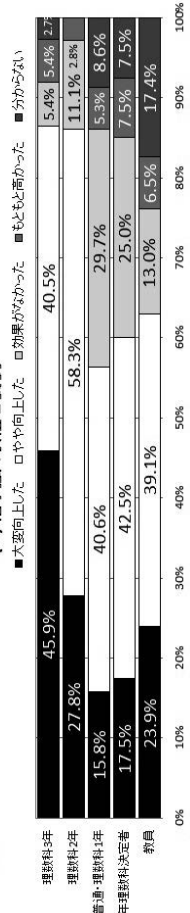
【グラフ 49】

(8) 周囲と協力して取組む姿勢(協調性, リダーシップ)



【グラフ 50】

(9) 粘り強く取組む姿勢



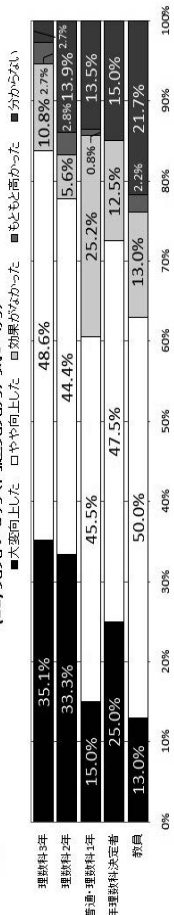
【グラフ 51】

(10) 独自なものを創り出そうとする姿勢(独創性)



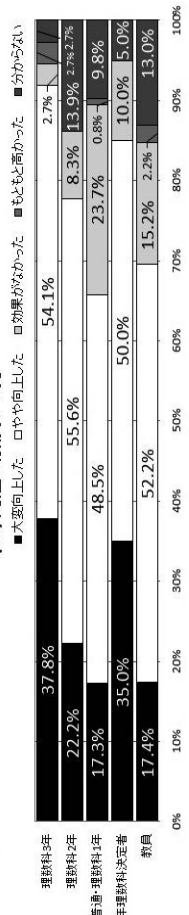
【グラフ 52】

(11) 発見する力(問題発見力, 気づく力)



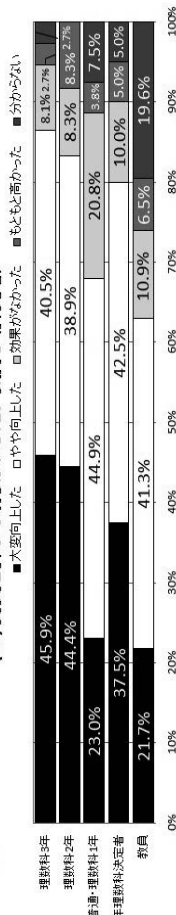
【グラフ 53】

(12) 問題を解決する力



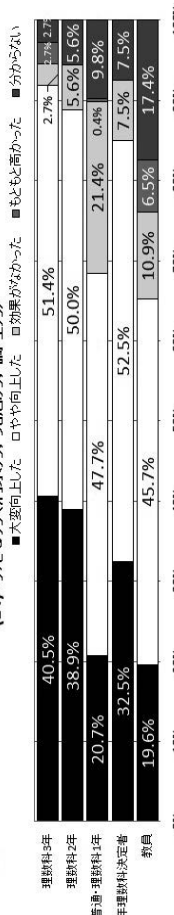
【グラフ 54】

(13) 真実を探って明らかにしたい気持ち(探究心)



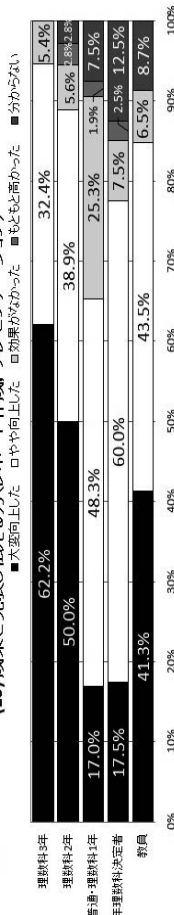
【グラフ 55】

(14) 考える力(洞察力, 発想力, 論理力)



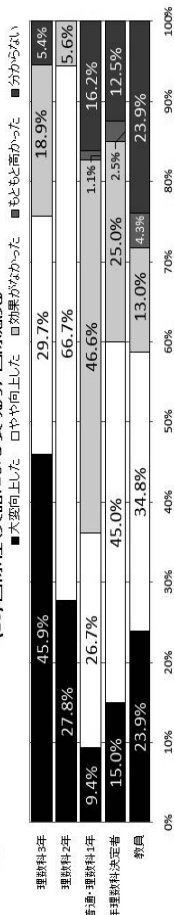
【グラフ 56】

(15) 成果を表現し伝える力(レポート作成, プレゼンテーション)



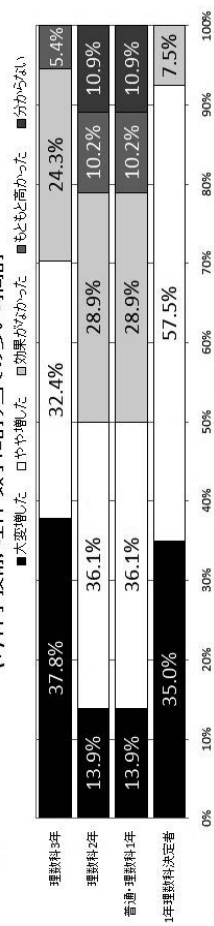
【グラフ 57】

(16) 国際性(英語による表現力, 国際感覚)



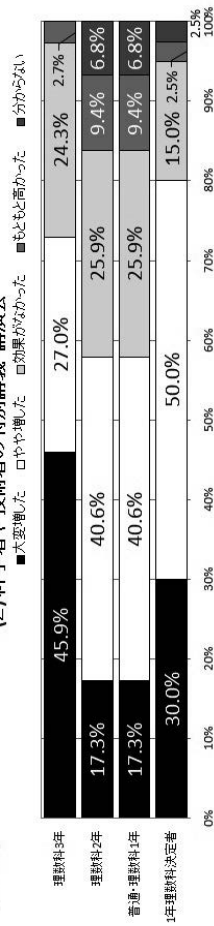
【グラフ 5a】

(1) 科学技術、理科・数学に割り当ての多い時間割



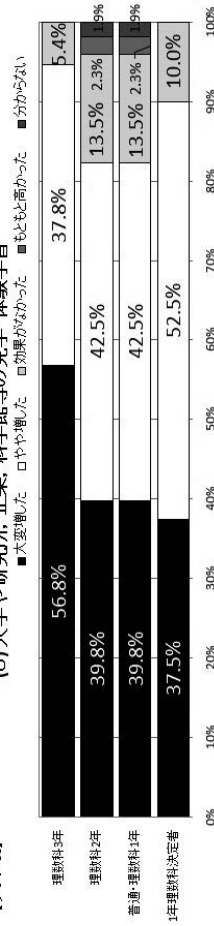
【グラフ 5b】

(2) 科学者や技術者の特別講義・講演会



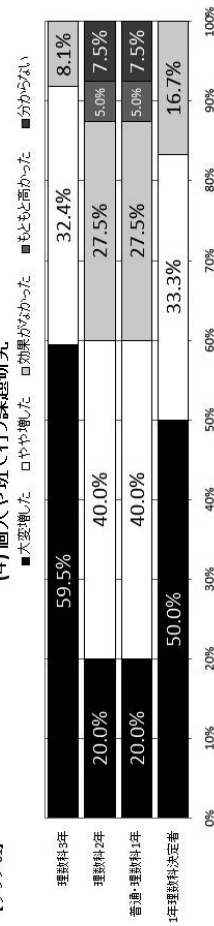
【グラフ 6a】

(3) 大学や研究所、企業、科学館等の見学・体験学習



【グラフ 6b】

(4) 個人や班で行う課題研究



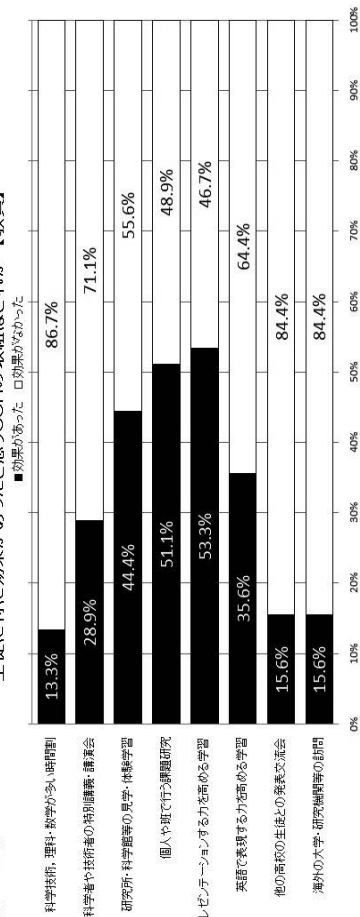
【グラフ 6c】

(5) 他の高校の生徒との発表交流会



【グラフ 6d】

生徒に特に効果があったと思うSSHの取組はどれか【教員】



【グラフ 6e】

SSHの取組を行うことは、次のそれぞれの項目において影響を与えと思うか【教員】

